



〒982-0845
 仙台市太白区門前町9-2
 Tel 022-248-0158 Fax 022-248-0482
 URL <https://sen3o-h.myswan.ed.jp/>



創立96年目 仙台三桜高校となり10年目

「探究学習の重要性が高まっていると言われていますが、なぜでしょう。」

将来構想部部长 佐藤 彰伸

探究学習とは、自分で課題を設定し、課題解決に向けて情報を収集・整理・分析したり、周囲の人と意見交換・協働したりしながら進めていく学習活動のことです。

これまで人類社会（世界）は、刻々と変化し続けてきました。それが積み重なったものが歴史であり、未だゴールにたどり着いた（停止した）ことはありません。そして、その変化の速度は近頃ますます加速していて、以前より先の見通しが立ちづらくなってきています。

そんな激しい変化が予想される時代を、これから生きていく皆さんに求められることは「分析する力」「協働する力」「挑戦する力」です。これまでは、自ら選んでこうした「力」を磨く場を設定した人のみが、その「力」を伸ばすチャンスを得ることができました。しかし、この先に訪れる“不確定な時代”を生き抜いていくためには、学校に通う全ての生徒にその「力」を身につけてもらわなければならない。これが、今「探究学習」を学校で全員が行う理由なのです。

<本校の探究活動>

1年次「Article Battle Championship」では、地域における社会問題の理解を深化し、解決策を創出する活動を、河北新報との連携の下で実施してきました。最終的には新聞形式にまとめ、各クラスの代表班が1月21日に総合学習室での学年全体発表会に臨みました。

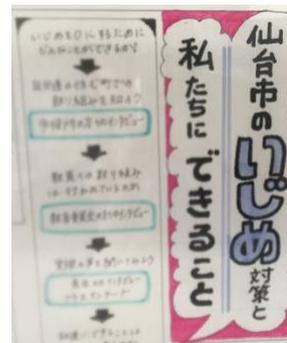
令和元年度チャンピオン：1年6組5班「仙台市のいじめ対策とわたしたちにできること」

眞壁 菜々子さん(川崎町立富岡中出身), 三浦 陽歩さん(仙台市立袋原中出身),
 横田 ゆずはさん(仙台市立南光台中出身), 福地 麗愛さん(仙台市立東華中出身),
 渡邊 瑠奈さん(亶理町立吉田中出身), 吉田 名央人さん(柴田町立槻木中出身), 米倉 悠さん(柴田町立槻木中出身)



私達一学年は、探究学習で班ごとに新聞作りを行いました。夏休みなどを利用してインタビューやアンケートを行った後、新聞にまとめ発表をしました。レイアウトやキャッチコピー、発表の仕方を工夫し、よりよい発表になるように班で協力して頑張りました。

探究学習を通して宮城県の課題や問題点と向き合い、今私達ができることをきちんと認識することができました。班同士で切磋琢磨し合い、良い探究活動になったと思います。



2年次「Resilience Quest」では、本校近隣の教育機能を持つ諸施設との連携により、自己の興味関心に基づく実践的・専門的な探究活動を実施してきました。2月4日に各連携施設からの審査員を招き、体育館での最終発表会を行いました。

令和元年度チャンピオン：鹿野地区町内会5班

「動物保護活動とわんわんパトロールを関連付けた

地域活性化の構想と取り組み」

伊藤 彩音さん(仙台市立五橋中出身), 後平 愛由美さん(仙台市立長町中出身)
 佐藤 たまみさん(仙台市立西山中出身), 佐藤 未唯さん(名取市立第一中出身),
 柴山 みなみさん(仙台市立八木山中出身), 佐藤 愛奈さん(仙台市立三条中出身)
 齋藤 麻友さん(柴田町立船迫中出身)



2学年の総合学習では、それぞれの班で課題を見つけ、最終的に模造紙にまとめて発表をしました。

私たちの班は、運動部も多く、準備に時間がかかりましたが、先生たちの支えもあり、最優秀賞をいただくことができました。

パワーポイントでの発表の際には、それぞれに小さな失敗もありましたが、緊張や大学の先生の前での発表は、とても良い経験になりました。



(野草園の活動)



(地底の森ミュージアムの活動)



(鹿野地区の活動)



(文学館の活動)

東大名誉教授 小森先生の特別授業

11月8日（金）東京大学名誉教授の小森 陽一先生をお招きし、2年4組の生徒に対し、現代文B（宮澤 賢治の「永訣の朝」）の特別授業をしていただきました。他校の先生方も約40名参観し、授業の後には意見交換会が行われました。さらに放課後に、小森先生を囲んで生徒との交流会が行われました。



(先生方との意見交換会)

小森 陽一先生・・・東京大学名誉教授。漱石研究の国内第一人者。「世界一受けたい授業」などにも出演。

三桜生、東大名誉教授と交流

2年 高橋 海斗さん（仙台市立人來田中出身）

11月8日、東京大学名誉教授で日本文学者である小森陽一先生との交流会に参加した。

小説「こころ」を読んでいた私たちは、夏目漱石研究の第一人者でもある先生に会えるこの会を楽しみに待っていた。交流会では先生ご自身に関する事、そして夏目漱石作品に関する質問をした。具体的には、教授になった理由や研究対象に夏目漱石を選んだ理由などを質問し、そして小説「こころ」について自分たちが疑問に感じていたことなどを質問した。先生はどのような質問にも丁寧に分かりやすく答えてくださった。作品の狭い範囲でしか読解をしていなかった私たちは、広い視野で作品全体を通して分析し導き出した小森先生の読解に、読み解くことの奥深さを感じた。小森先生執筆の書籍も読んでみたいと思った。

今回、他の夏目漱石作品の話題にまで及び、様々な話を小森先生から聞くことができた。先生との交流会で私たちは言葉では表し尽くせないほどの楽しい時間を過ごすことができ、探究心や学習意欲がさらに湧いてくるのを感じた。



(放課後の交流会)

オレンジ
×三桜生！

ヨーロッパ研修

2年 瀬戸 彩虹さん（仙台市立桜丘中出身）

Last year I visited England, France and Germany for about three weeks under a plan, which had been made by the kindergarten I graduated from. During the visit, I stayed in England and Germany on a homestay program, where I went to the local schools.

In England, I did the same assignments as the local students had to do. In addition, in Germany, I taught how to play with **origami** to the local elementary school students.

Through these experiences, I realized that English can connect us to those who have different cultures and that by learning English we can spread our wings – reach our full potential. Above all, I am sure that this travel has given me the motivation to improve my English ability.



カナダへの短期留学

2年 鉾建 羽南さん（岩沼市立岩沼北中出身）

今回のカナダ研修は英語で話すということだけでなく、異文化に直接触れる事も出来た非常に価値ある体験となりました。例えば、カナダのクリスマスや新年と日本のそれらとはまるで異なるのは、宗教的考え方の相違だと気付きました。また、授業で行われる生徒同士の話し合いの積極性と自由な発想に触れ、自分の中で驚きが隠せませんでした。授業に慣れた頃にはさらに深く周囲と会話したいという欲求が生まれ、英語への意識向上に繋がったと思っています。海外へ渡る前にもっともっと英語や他文化について勉強しておくべきだったと痛切に感じました。今回の経験は私に、自分の視野を広げるためにも学習やその他の学校生活が大切なのだと教えてくれたと思っています。



フットサル同好会始動 求む新入部員！

1年 武田 陽平さん（亘理町立逢隈中出身）

フットサル同好会は、三桜高校第二グラウンドにて男子4人、女子3人の計7人で活動しています。昨年末から活動が始まったため最初はグラウンドの草むしり・整備から行っていました。今では、ボールを使った練習を本格的に開始しています。実績も伝統もまだありませんが自分たちがその一歩目を踏み出していこうと考えています。今後の目標としては、練習を積み様々な大会に参加していきたいと思っています。

フットサルを通して、強い体作り、そして仲間とスポーツをすることの大切さを分かち合える団体を目指しています。



ジュニアオーケストラの活動

2年 遠藤 佑太朗さん（仙台市立南小泉中出身）

仙台ジュニアオーケストラは小学校5年生から高校2年生までの学生で構成されています。大きな特徴は、仙台フィルハーモニー管弦楽団の方々の指導を常時受けられることです。活動の中心は、秋の定期演奏会と春のスプリングコンサートに向けての月3、4回の日立システムズホール仙台での練習です。

夏期合宿などの集中練習もあります。また、ウィーンフィルハーモニー管弦楽団の方々と共演させて頂いた際に多くの刺激を受け、目指すべき音に気づくことができました。音を合わせる楽しさを感じてみたい人は是非入団してみてください。

